

2017年3月

保護者の皆様へ

ウェストバージニア州教育省は、2017年の春に、英語、数学、科学（理科）の分野で**West Virginia General Summative Assessment**（州統一学力テスト）を実施致します。オンラインで実施され、時間制限のないこの試験は、ウェストバージニア州の生徒と学校の学力の発達をはかるためのものです。

この資料の中で対象となっている学年に所属する全ての公立学校生がこの **West Virginia General Summative Assessment** をうけます。**West Virginia Alternate Summative Assessment**（特別支援のための学力テスト）の受験基準を満たしていない限り、基本的には所属の学年の試験を受けることとなります。3年生～8年生と11年生は英語と数学、5年生と8年生、10年生は科学（理科）で評価を行います。9年生と10年生は英語と数学の試験を受けませんが、10年生は科学の試験を受けなければいけません。

英語と数学の試験は両方ともコンピューターアダプティブ（**Computer Adaptive Test**）とパフォーマンスタスク（**Performance Task**）から成り立っており、科学の試験は複数のセッションから成り立っています。

**Computer Adaptive Test** は生徒の回答に基づいています。試験の間、コンピューターのプログラムが自動的に問題の難易度を調整します。例えば、いくつか正解を答えることが出来た生徒には少し難易度の高い問題が出され、不正解を答えた生徒には少し難易度の低い問題が出されます。**Performance Task** は理解力や研究能力、複素解析といった旧型の問題では適切に評価することの出来なかった能力をよりよくはかるための **Extended activity** です。生徒は **CAT** と **PT** 両方の問題に答えなければ成績をもらうことが出来ません。

試験の結果によって、生徒の学力的強みと改善が必要な分野に関する情報が分かります。各生徒の個人レポートが保護者の方々へ送られます。

この春に実施される **West Virginia General Summative Assessment** で、お子様が最大限の能力を発揮できるよう奨励して下さいますようお願い致します。

もし質問や懸念事項がある場合には、お子様の通う学校の校長先生やカウンセラー、または学区内にいる試験コーディネータにご相談下さい。

Sincerely,



ウェストバージニア州教育省 教育長  
スティーブ ペイン

# West Virginia General Summative Assessment 保護者の皆様への情報手引き

この情報手引きでは、それぞれの試験内容の内訳を含む West Virginia General Summative Assessment に関する追加情報をお伝えします。下記のウェブサイトをご覧ください。  
<http://wv.portal.airast.org/training-tests>.

## 数学試験

3年生～8年生および11年生の生徒

コンピューターアダプティブ

- ・ 複数選択問題

パフォーマンスタスク

算数、数学のパフォーマンスタスクは生徒が複雑な実社会のシナリオに対応する問題に答えるため、教科の知識や高い思考力を適応する能力を証明するためのものです。

学年ごとの評価対象は下記の通りです：

3年生～5年生

概念／手順

- ・ 10を基本とした数字とその運用
- ・ 数字とその運用 – 分数
- ・ 基本的な代数の考え方
- ・ 幾何学
- ・ 測定およびデータ

問題解決

証明問題

6年生～8年生

概念／手順

- ・ 比例、反比例 (6 & 7)
- ・ 数字のシステム
- ・ 方程式
- ・ 関数論 (8)
- ・ 幾何学
- ・ 統計と確率

問題解決

証明問題

11年生

概念／手順

- ・ 数字と質量
- ・ 代数
- ・ 関数
- ・ 幾何学
- ・ 統計と確率

問題解決

証明問題

## 英語試験

3年生～8年生および11年生の生徒

コンピューターアダプティブ

- ・ 複数選択問題

パフォーマンスタスク

英語のパフォーマンスタスクは二つのパートから成り立っています。パート1では、生徒は最初の問題に答えるための研究材料を与えられます。パート2では、生徒はパート1の時と同じ研究材料とライティング用のせりふを与えられます。生徒はそれらの材料やパート1の時にとった自身のメモや回答を利用しながら、エッセイを書かなければなりません。

学年ごとの評価対象は下記の通りです：

3年生～8年生および11年生

- ・ リーディング
- ・ ライティング
- ・ スピーキングおよびリスニング
- ・ 調査

## 科学（理科）試験

5年生、8年生および10年生の生徒

定形テスト

- ・ 複数選択問題

学年ごとの評価対象は下記の通りです：

5年生および8年生

- ・ 科学の本質
- ・ 科学の内容
- ・ 科学の応用

10年生

- ・ 科学の本質および応用
- ・ 科学の内容